

そろそろ、旅の準備を始めよう！



SDGsの先進国で「学び旅」



アイスランド

Iceland

火山の国、アイスランドは、思わず目を見張る絶景の宝庫！火山から得られる豊富な地熱エネルギーは温泉や農園などさまざまな場面で活用され、クリーンエネルギーの先進国となっている。観光をしながら、SDGsについても考える。新たな旅がここから始まる。



アイスランドの最新情報は
こちらでチェック！

駐日アイスランド大使館
公式 Twitter アカウント



<https://twitter.com/IcelandEmbTokyo>

What's SDGs?

「Sustainable Development Goals」の略で、「持続可能な開発目標」を意味する。未来の環境保全のため計画的な開発を目指す国際的な取り組みのこと。2015年の国連総会で採択され、2030年までの15年間で達成すべき17の目標と169の指針に基づき、各国でさまざまな取り組みがなされている。

2030年までに達成すべき17の目標



アイスランドのSDGsについて

アイスランドは、男女平等のジェンダーギャップ指数が12年連続の世界一位となっている。また自然エネルギーの活用にも積極的で、国内電力の100%が自然エネルギー、うちおよそ30%が火山の地下エネルギーを利用した地熱発電でまかなわれている。エネルギーの再利用も推進されており、上記のブルーラグーンはその最大の成功例。SDGsに対する国内での意識も高く、地熱エネルギーのさらなる活用やカーボンニュートラルなどさまざまな取り組みが実施されている。

ブルーラグーンの温泉プール。肌にいいシリカをたっぷり含んだお湯は、美肌効果も抜群。年間100万人以上が訪れる、アイスランドを代表する観光スポット



温泉に入りながらビール！冬にはオーロラが見られるチャンスも



泥バックで顔もすすべに！

再生可能エネルギーの温泉 ブルーラグーンへ

アイスランドには、国内いたるところに「地熱スパ」と呼ばれる温泉施設がある。「地熱スパ」とは国内電力の約3割を担う地熱発電の際に排出された温水を利用した施設で、自然エネルギーの活用を目指すリソース・パークの一員として世界的な注目を集めている。

アイスランドを代表する見どころであるブルーラグーンは、広々とした湖すべてが乳白色のお湯で満たされた地熱スパ。温泉は面積約7000㎡にもおよび、なんと2000人が同時に入浴できるとか。湖の底にたまる白い泥には美肌効果があるとされ、そこかしこで顔や体に泥を塗り真っ白になった人を見かける。温泉の周囲にはフィンランド式のサウナやスパ、入浴しながらビールなどアルコールが飲めるバーがあり、たっぷりと時間をとって訪れるのがおすすめ。



What's リソース・パーク

リソース・パークとは、レイキャビク近くの半島にあるエネルギー企業、HSオルカ社の地熱発電所周辺の企業グループ。地熱エネルギーを温泉やコスメ生産、農業などさまざまなジャンルに再利用することを目的としている。ブルーラグーンもリソース・パークの一員。

アイスランドの名物観光地で感じる 環境を守るアクション

アイスランド各地で始まっている、環境への取り組み。有名観光地での環境保護運動や地熱利用のトマト農園など、環境と観光を両立させるトピックスをご紹介します。

カーボンニュートラルを目指す 首都レイキャビク

レイキャビクでは現在、2040年までに温室効果ガスの排出量をゼロにする「カーボンニュートラル」の取り組みを実施中。旅行中、移動に自転車を利用するなど自分で「カーボンニュートラル」に貢献してみるのもおもしろい。レイキャビクの町はそれほど広くなく、自転車で回るのにちょうどいいサイズ。個人だとなかなか行きづらい郊外にあるサガ博物館やクジラ博物館も、ちょっとしたサイクリングにぴったりの距離。

環境に優しい自転車で
海沿いの町を散策してみよう

レイキャビクのシンボルであるハットルグリムス教会。
モダンなデザインが美しい

環境保全運動の先駆け 大瀑布グトルフォス

アイスランド観光のハイライトであるゴールデンサークルのなかでも最大の見どころがグトルフォス。大地の裂け目に吸い込まれていくような滝は、上部が約15m、下部が約30mと2段になって流れ落ちている。遊歩道からは、轟音をたてて流れる滝を間近に見られる。20世紀初頭、この滝に水力発電所を造る計画が持ち上がったが、この会社のオーナーの娘であるシグリドゥルが身を滝に投げ出さんばかりに猛反発したため中止に。これが世界でも最初の環境保護運動といわれている。



アイスランドを代表する大瀑布

持続可能な農業を目指す フリーズヘイマル農園

ゴールデンサークルの近くにあるフリーズヘイマル農園は、地熱を利用したトマト農園。地熱で温められたお湯をパイプに通して温室内を暖め、オーガニックのトマトを栽培している。グリーンハウス内を見学できるほか、レストランではそのトマトを使ったスープなどを味わうことができる。トマトのうま味が凝縮されたスープと、食べ放題のパンはランチにぴったり。農園ではアイスランドの馬を飼育しており、夏にはホースショーも行われる。



食事のほかグリーンハウス見学、ホースショーなど楽しみいろいろ。フリーズヘイマル農園
(<https://www.fridheimar.is>)

もっと知りたい! アイスランド北部を旅する

多くの観光客が訪れるのはアイスランド南部のゴールデンサークルだが、北部にも魅力的なスポットがめじる押し。北極圏にも近く、さらにダイナミックな自然を見ることができる。



1. 南部に無数のクレーターがあるミーヴァトン湖 2. 滝のすぐそばまで近寄れるティエフォス 3. 海を見ながらの入浴が楽しめる地熱スパのジオシー-Geosea (<https://www.geosea.is>)



奇岩が浮かぶミーヴァトン湖

知られざる 大自然と 温泉がここに

旅のスタートは、アイスランド北部最大の都市、アークレイリ。ここからダイヤモンドリングと呼ばれる観光ルートをぐるりと回る。最大の見どころは、アイスランド語で「蚊の湖」を意味するミーヴァトン湖。夏に大量発生するユスリカを餌とする鳥が集まる野鳥たちの楽園で、南部湖畔のスクートゥスタージルでは水蒸気爆発でできたクレーターも見られる。湖のさらに北にはティエフォスをはじめとした滝や定番の地熱スパも点在している。ダイヤモンドリングは車で回るほか、アークレイリからは日帰りの周遊ツアーも催行されている。

アイスランドのユースホステルはシンプルでいてポップなインテリアでまとめられた居心地のいいユースホステルがたくさん!



レイキャビク観光にアクセス抜群なユースホステル、レイキャビク ロフト ホステル



アークレイリ中心部の家庭的でフレンドリーなアークレイリ ユースホステル

アイスランドのユースホステル
情報はこちらから!



海岸沿いの小さな町で暮らすように滞在できるエイラルバック ユースホステル

<http://www.jyfn.or.jp/m/intl/na.php?na=is>

ジェネラルインフォ in アイスランド

- 時差** 日本より9時間遅れ。サマータイムは実施されていない。
- ビザ** 180日以内、合計90日までの滞在なら不要。
- ベストシーズン** 旅がしやすいのは6~9月の夏。特に6月は白夜の時期で、多くの観光客が集まるピークシーズン。冬はオフシーズンだが、オーロラやアイススケープなどこの時期だけの楽しみがある。
- 通貨** アイスランドクローナ (kr)。2021年8月現在、1kr=0.87円
- 物価** 物価は非常に高く、宿泊費、食費とも日本よりも高くつく。日本の1.5~3倍程度と考えておこう。

詳細はPlat
アイスランドへ





つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.27
まとめてダウンロード



LiLiCoの映画で世界を旅しよう！…… P18



Cover Interview …… P02

川崎 宗則
Play hard.



おしえて！旅GIRL …… P19



Youth Hostel Pick up …… P08

武雄温泉ユースホステル
九州の魅力を掘り下げる足し算と引き算



松島むうの晴れときどき旅びより …… P20



Hostelling Magazine x 地球の歩き方 …… P12

そろそろ旅の準備を始めよう！
Iceland アイスランド



YOUTH HOSTEL LIST …… P22



Sustainable Tourism …… P16

発行所：一般財団法人日本ユースホステル協会

編集・発行人 寺島眞

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

国立オリンピック記念青少年総合センター内

※本誌の情報は2021年12月20日現在のものです。

変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。

※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。